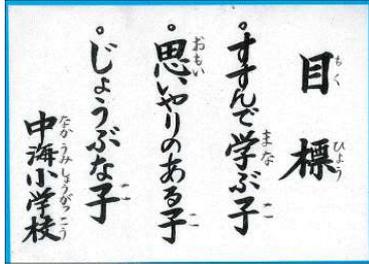




# 中海小だより



小松市立中海小学校 校長 若山 直代



中海小学校の教室には、一枚の目標が掲げられています。玄関のすぐ脇にも、この言葉が彫られた石碑が立てられています。この学校の卒業生の保護者や地域の皆様の中には、見覚えがある方がいらっしゃるのではないのでしょうか。

今年度の学校の目標を考えるにあたり、長年大切にされてきたこの三つの目標を「めざす子どもの姿」として、もう一度捉えなおすこととしました。

社会の大きな変化に対応しながら未来を生きる子ども達に、つけたい力を心に描きながら、この三つの姿を考えました。

## 「すすんで学ぶ子」

知らないことは、ネットで簡単に手に入る時代だからこそ、自分で情報を見極め、自分で考える力が必要です。また、自分の考えだけにとらわれず、いろいろな人と話し合いながら、最適解（その時に一番ふさわしい答え）を見つける姿勢も必要です。

授業では「課題（めあて）」を、一人で考えたり、ペアやグループで話し合ったりしながら、解決していきます。家庭学習も、学年に合わせ、自分の目標を持って取り組めるよう支援していきます。学習用タブレットは、一人一人の学びを支え、考えや思いを伝えるためのツールとして、さらに活用をめざしていきます。

## 「思いやりのある子」

個が尊重され、グローバル化がますます進む中、他の人と協力して物事を進めるためには、自分の考えを伝えることと同じくらい、相手の考えを聞くことも大切です。

学校では自他の存在を大切に思う気持ちをベースにして、授業や様々な行事・活動を進めていきたいと考えています。子どもが主体となる活動を増やし、一人一人の子ども達が大切にされ、「楽しい」と感じられる学校をめざします。

## 「じょうぶな子」

周りの人と適切に関わりながら、自分の良さを発揮していくためには、体と心の状態がよりよくあることが望ましいです。また、失敗やうまくいかないことに落ち込むことはあっても、次に生かそうとする考え方を身につけてほしいと考えています。できるだけ良い状態で毎日が過ごせるよう、自分の体や心の状態に目を向け、辛い時には周りの人（家族や友達、学校職員など）と支え合いながら、たくましく毎日をすごしてほしいと願っています。

ご家庭では、子ども達が自分の力を存分に発揮できますよう、体と心のエネルギーチャージをお願いいたします。

# 児童の様子

4月30日(火)

## 授業参観

お家の方に見ていただき、子ども達はとてもうれしそうでした。学習にも集中していたように思います。育友会総会、学級懇談会にもご参加いただき、ありがとうございました。学級懇談会の記録は学級担任より配布されるものをご覧ください。



一年生は、はじめての参観日でした。みんな、姿勢がピンとして、とてもはりきっている気持ちが伝わってきました。



おかげ様を持ちまして、令和5年、6年の育友会会計及び事業について承認をいただきました。ご準備くださった役員の皆様、ありがとうございました。

5月1日(水)

## たてわり遠足

心配した雨もあがって、予定通りに全校たてわり遠足が行われました。5、6年生は、この日のために、さまざまな準備をしてきました。コースは以下の通りです。

高学年 鵜川の古代桜 → 里川町公民館 → 和気の岩 → 辰口丘陵公園

中学年 貸し切りバス → 合流

低学年 貸し切りバス → 合流



みんなが安全にゴールできるように、5、6年生は低・中学年に声をかけながら歩いていました。公園に着いてからのグループ遊びも、とても和やかにできていて、見ていてあたたかい気持ちになりました。よく歩いてよく遊び、中海小ならではの素敵な遠足になりました。2日間、お弁当のご協力、ありがとうございました。

